

「目標」を達成するための取組

広域交流・連携による地域力の強化

行政や住民、企業などによる広域的な交流や連携を進めます。また、将来的な道州制も視野に入れ、県境を越えたつながりも強化します。

- 広域交流・連携による地域の活性化



瀬戸内の十字路に位置する



いろいろな地域の人との広域的な交流を大切にしましょう。

第1項

中国・四国地方の拠点都市へ向けた取組の推進



目標	広域交流・連携により発展するまち
数値目標	コンベンション ^{*130} の誘致回数 [2007年度備後都市圏拠点機能強化調査におけるアンケート実施後に設定]

取り巻く環境(現状と課題)

新たな広域連携への必要性の高まり

交通や情報通信技術の進展により日常生活圏や経済圏が拡大しています。また、地方分権の進展に伴う国・県の役割分担の見直しや道州制の議論など、今後、広域行政を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。このため、つながりの深い地域が行政区域や県境を越えて一層交流・連携を進めることが必要です。

多様な広域交流・連携の進め

魅力ある地域づくりのためには、自然や文化、産業などの地域資源を活かした取組が重要であり、行政やボランティア・NPO、企業などにおける様々な広域交流をより一層進めることが必要です。



びんごふるさと大集合

*130 コンベンション:国際及び国内の各種会議、集会、シンポジウム(参加者と質疑応答を行う形式の討論会)、博覧会、見本市などのこと。